

体験活動参加型（小学校）

学校名等	揖斐川町立春日小学校
実施日時	平成30年12月8日
会場	春日小学校 体育館
参加人数	全校児童及び保護者 教職員 講師
学習課題（分野）	貝原棚田米作り体験活動（学校行事）の最終章；しめ縄作り親子で棚田の稲（わら）を使って家庭で飾るしめ縄を作ろう。子どもがにぎったおにぎりを食べながら語ろう。
運営者の願い	今年度より、PTA会員数の減少（今年度は10人）に伴い、従来から行っている「PTA親子でしめ縄を作ろう」という活動のみを、家庭教育学級委員長が中心となって行う活動に絞った。そのため、児童が総合的な学習の時間に位置付けて行っている地元の「貝原棚田での米作り体験活動」へも保護者が積極的に参加し、田植えや稲刈りを子どもと一緒に体験することにした。米作り体験活動の最後の活動として、親子でしめ縄を作って収穫したお米で作ったおにぎりをいただき、地域の方や親との触れ合う時間を多くもち、大切にしたいと考えた。

学 習 の 内 容

<当日までの準備>

- ①学校側から依頼していただくこと
 - ・しめ縄用わらの手配
 - ・講師の依頼
- ②PTA家庭教育学級委員等で準備すること
 - ・しめ縄の準備；縄、飾り物等
 - ・当日午前中にしめ縄を湿らせる作業
 - ・ゆず茶の準備（母親委員会と協力）

今年度は、6人の保護者の協力が得られ、手際よく半日で準備することができました。また、しめ縄作り経験のある父親が2名参加してくださり、頼もしさを感じました。

<当日 午後>

- ①委員長挨拶と講師紹介
- ②作業開始
- ③おにぎり配付（3，4年児童より）
ゆず茶の配付（母親委員会中心）
- ④記念写真撮影

今年度は、米作り講師も最後まで参加していただきました。

子どもたちは、保護者や祖父母など多くの方と触れ合いながら、作業を進めていきました。また、高学年の児童や家で経験のある児童は、先生方へ教えていました。

親子で作ることが基本ですが、経験のある親さんが他の子ども達へ関わっていただき、春日全体が一家のような温かさを感じとることもできました。

来年度も、PTA会員数がさらに減少しますが、学校の棚田の活動に保護者も積極的に参加し、最後のしめ縄まで、子どもたちと一緒に触れ合うことができる活動にしていきたいと考えています。



<学校行事へ保護者も参加>

学校が取り組んでいる貝原棚田の米作りにも保護者も参加し、日常的に子ども達と触れ合いながら、春日の子ども達を育てていくことができる。



<PTA会員数の減少>

保護者の減少に合わせて、無理のない活動にしている。

